

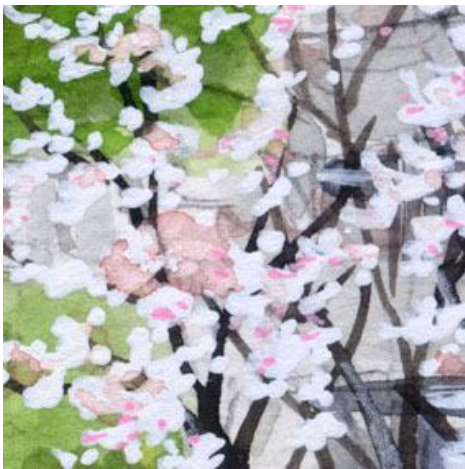
水彩画教室「桜の丸の内線」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

「地下鉄の線路に桜が舞う・・・」珍しい光景だと思います 丸の内線の後樂園-茗荷谷間は 武蔵野台地の縁に線路が敷かれているので 土地の低い場所(侵食谷)では 電車が地上を走ります トンネルから出てきた電車は その風圧で線路端の桜を一気に散らせます 花びらはまとわりつくように 過ぎ去る電車を追いかけていました



これが完成した絵です



1、線路端の桜 これは実は「修正液」を点描風に使って描いています 練習が必要です



2、線路端の葉の花の手前に舞う 桜の花びら これは「方向性」が必要です



3、線路に積もった花びら あまりたくさん描きすぎないほうが良いと思います



4、電車の「顔」は正確に 丸の内線と誰でもわかるように その周囲にも桜の花びらを舞わせませす



5、少し遠くにも桜と 新緑の樹木を描いておきます



6、建物は雑把に描いておき その手前に桜を思い切り描きます これは描画の最後の手順です